

## 防犯(4) 富雄地区自治連合会(奈良市)

項目	内容
世帯数・人口	(2008年4月現在)
◇世帯数	5,053世帯
◇人口	13,210人
◇内65歳以上人口(高齢化率)	2,118人 (16%)
地域の特徴	
◇まちの特徴	奈良市西部に位置し、近鉄富雄駅前商店街を核に発展した住商混合地域
◇過去の災害、想定される災害	奈良盆地東縁断層帯、生駒断層帯などによる直下型地震
◇犯罪発生状況、想定される犯罪	平成16年、富雄北小学校1年女児誘拐殺害事件
設立年月日	昭和31年(1956年)4月28日
設立のきっかけ	昭和30年、旧富雄町が奈良市に合併、「区」制から「自治連合会」へ
目的・キャッチフレーズ	住民自治及び住民福祉の増進
予算規模	3,100千円
主な活動内容	1 まちづくり 2 自主防災・防犯 3 自治会活動支援
◇防災・防犯など一体的な活動	
◇防災活動	地区自主防災対策協議会
◇防犯活動	地区子ども安全対策協議会
◇その他の活動	まちづくり協議会、学校運営協議会(平成22年度より)
主な連携先	



**奈良市富雄地区自治連合会**

位置図

世帯数：5,053(世帯)  
人口：13,210(人)  
高齢化率：16(%)

**地域特性**  
奈良市西部に位置し、近鉄富雄駅前商店街を核に発展した住商混合地域。大阪への通勤・通学圏(難波まで約30分)。  
・住宅(集合住宅62%、一戸建35%)  
・専門・技術的、事務従事者が多い  
・女性就業者 2,486人 率41%

**富雄地区自治連合会**  
昭和31年4月28日設置  
主な活動  
1 まちづくり  
2 自主防災・防犯  
3 自治会活動支援

**《命を大切に》**

奈良市富雄地区自治連合会



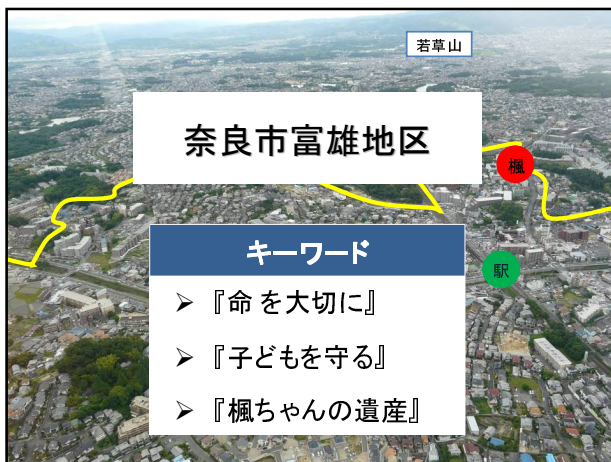
現在の集団登校風景

若草山

**奈良市富雄地区**

キーワード

- 『命を大切に』
- 『子どもを守る』
- 『楓ちゃんの遺産』



**【活動指導案】 富雄地区自治連合会**


1	フォーラム 《楓の風5》 11.17 富雄の未来に	(2010)
2	児童集団登下校見守り活動	(2004)
3	地域安全&地域防災マップづくり	(2006)
4	“命を守る”富雄食育事業(3カ年)	(2007)
5	PTAが紙芝居で安全教育	(2006)

「活動指導案1」富雄地区自治連合会

フォーラム 《楓の風5》 11.17 富雄の未来に

活動の概要  
日時 H.22.1.23  
学園前ホール  
参加者 350名  
地域・保護者・学校  
市教委、行政関係

第1部 シンポジウム  
第2部 「楓の風」発表




シンポジウムの様子

目標・ねらい  
事件を風化させず、  
見守り活動を継続

「特色1」レクイエム作曲演奏

《楓の風5》 11.17 富雄の未来に

◆鎮魂曲発表(敬称略)  
「レクイエム楓の風」  
作詩 山本まはる  
作曲 篠原歌鶯  
朗読 中村 宏  
演奏 篠原歌鶯(箏)  
吉野美穂(Vi)



レクイエム「楓の風」演奏

◆初心に帰り初心を共有  
楓ちゃんことを忘れず  
活動を継続することが  
楓ちゃんへの鎮魂歌

演奏に、目頭を押さえる人も多かった。

### シンポジウムでパネリストが語った事

私が、自由に登校したいという気持ちが起こるのも、その後事件が起こっていないからです。

子どもの安全は人の垣根で守る。現在の安全は、多くの人々で作り上げられたもの壊してはならない。

安全活動は「やるか」「やめるか」ではなく「続けていくこと」が大切

子どもは学校だけでは育てられない。地域と共育。

学校は孤立しやすい、富雄は地域の支えがあった。

見守り活動を通じて地域コミュニティ再生。

子どもを語ることは、  
社会を語り、希望を語り、地域の未来を語ること。

### 企画・運営上のポイント

- 開催理念を明確に
- 『催し物』ではなく『地域活動』
- 如何に『感動』を与えるか
- 作業工程表の作成
- 危機管理の検討と対策
- 報道関係へ十分な説明

### 成果と課題

シンポジウムで、パネリストが事件当時の緊迫した内容や様々な思いを語る言葉に、時を忘れ聴き入っていた。

最後まで誰一人席を立つことなく、会場は静まり返り、「レクイエム楓の風」演奏に目頭を押さえる人が多かった。

参加者から高い評価を頂き、地域役員・住民、保護者、教職員が初心を共有し、この成果を確りと今後の活動に活かさなければならない。

市と協働し「富雄北小学校・コミュニティスクール」「富雄まちづくり推進協議会」活動を推進する。

